



THE ALFEE 坂崎幸之助 ガラスコレクション展

～和ガラスに抱かれて～

平成 26 年

9月6日(土)

～10月26日(日)

休館日 / 9月16日(火)、10月21日(火)

開館時間 / 午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

入館料 / 個人(高校生以上) 800円

団体(20名様以上) 700円 中学生以下無料

*上記入館料で併設の能登島ガラスコレクションもご覧いただけます

スペシャルイベント

THE ALFEE 坂崎幸之助 ギャラリートーク
ガラス雑器の魅力や収集エピソードをお話しいたします

日時: 9月13日(土) 14:00～15:00

場所: 石川県能登島ガラス美術館 ロビー

参加費 / 無料 座席 / 50席 ※ただし入館券が必要
※当日、午前10時より美術館にて整理券(お1人1枚)を配布します

写真撮影 / 坂崎幸之助氏

主催: 公益財団法人七尾美術財団、七尾市

後援: 北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、エフエム石川、ラジオななお



石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

THE ALFEE 坂崎幸之助

ガラスコレクション展

～和ガラスに抱かれて～



時代の変化とともに姿を消していった多種多様な日常のガラス器。ガラスコレクターたちは、素朴な色彩やデザインに心躍らせ、そしてガラス器が歩んだ歴史に郷愁を感じ、手元に置いておきたいのだと言います。

THE ALFEE のメンバー坂崎幸之助氏もその一人。坂崎氏のガラス収集歴は 20 年以上になります。主な収集品は、明治から昭和にかけて国内で流通した日常生活のガラス雑器。中には、外国で製造され、日本で使われたものも含まれます。

坂崎氏が、ガラス収集を始めたきっかけは、丸い突起装飾のある小さなガラスコップでした。当初は、何気なく買い求めたものだったそうですが、所々の厚みが違っていたり、形がゆがんでいたり、その稚拙なつくりにあ着が湧いてきたのだそうです。

本展では、1,000 点におよぶコレクションの中から、坂崎氏自らが選んだガラス器約 250 点を展示します。懐かしの醤油ビンやコップ、華やかなデザインの皿、可愛いガラスのおもちゃ、ブラックライトで怪しく輝くガラス器など、ガラス雑器の世界をコレクター坂崎幸之助の視点を通してご紹介します。



写真撮影 / 坂崎幸之助氏



プロフィール

坂崎幸之助 (さかざき こうのすけ)

本名、坂崎幸二。1954 年東京都墨田区生まれ。明治学院大学在学中にバンドを結成、1974 年にデビューし、1983 年には『メリーアン』が大ヒットした。日本の音楽シーンを代表するバンド THE ALFEE のメンバーとして現在も活躍中。一方、フリーの活動で幅広いアーティストと共演、巧みな話術でラジオ番組の DJ も務める。また、クラシック・カメラの収集、熱帯魚や両生類、爬虫類の飼育など多趣味で知られ、和ガラスの収集家として著書に「和ガラスに抱かれて 坂崎幸之助のガラス・コレクション」(2001 年、平凡社発行)がある。2008 年には江戸切子親善大使に任命された。

会期中のイベント

● 能登島 “ガラスの丘” プロジェクト

「島のクラフトカフェ in ガラ美」

10月18日(土)・19日(日) 各日10:00～16:00
能登島で創作活動をおこなうガラス作家や陶芸家達の作品を使用し、ガラ美にて2日間限定のクラフトカフェをオープンします。

● ガラ美キッズ 1日こども学芸員

9月28日(日) 13:30～16:30

こども学芸員を募集します。

作品調査や館内見回りのほかガラス工芸体験もあります。

対象 / 小学4～6年生(保護者同伴可)

定員 / 10名(8月31日迄に要申込)

次回展覧会

能登島ガラスコレクション展

会期 / 2014年11月1日(土)～2015年4月中旬

■ ガラ美メンバーズ会員募集中!

入館毎にポイント進呈。ポイントが貯まるとオリジナルグッズを差し上げます。



石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

お問合せ

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町 125-10

Tel:0767-84-1175 http://www.nanao-af.jp/glass

交通案内

●電車・バス: JR 和倉温泉駅から能登島交通「のとしま臨海公園行き」バスで約30分。「美術館前」下車すぐ。

●車: のと里山海道徳田大津 JCT から能越道七尾方面へ。和倉 IC から約25分。

●飛行機: 能登空港から「ふるさとタクシー」で美術館前まで約1時間(前日15時までに要予約)

